

2018年度 第3四半期 決算のご説明

(2018年4月1日～12月31日)

3Qは2Q比減収ながら増益
収益回復に一定の成果

2019年1月29日
本多通信工業株式会社
代表取締役社長 佐谷 紳一郎

Value by Connecting **HTK**



1. 18/3Qの実績

減収減益も

18/10の修正予想に対し、ほぼ計画通りに進捗

単位:百万円

	17/3Q (利益率)	18/3Q (利益率)	前年比	業績予想 (18/10)	進捗率
売上高	14,586	13,531	93%	18,200	74%
営業利益	1,562 (10.7%)	890 (6.6%)	57%	1,250 (6.9%)	71%
経常利益	1,665 (11.4%)	902 (6.7%)	54%	1,200 (6.6%)	75%
純利益	1,155 (7.9%)	522 (3.9%)	45%	750 (4.1%)	70%

◆為替(期中) 1\$=112円 111円
(期末) 1\$=113円 111円

110円
110円

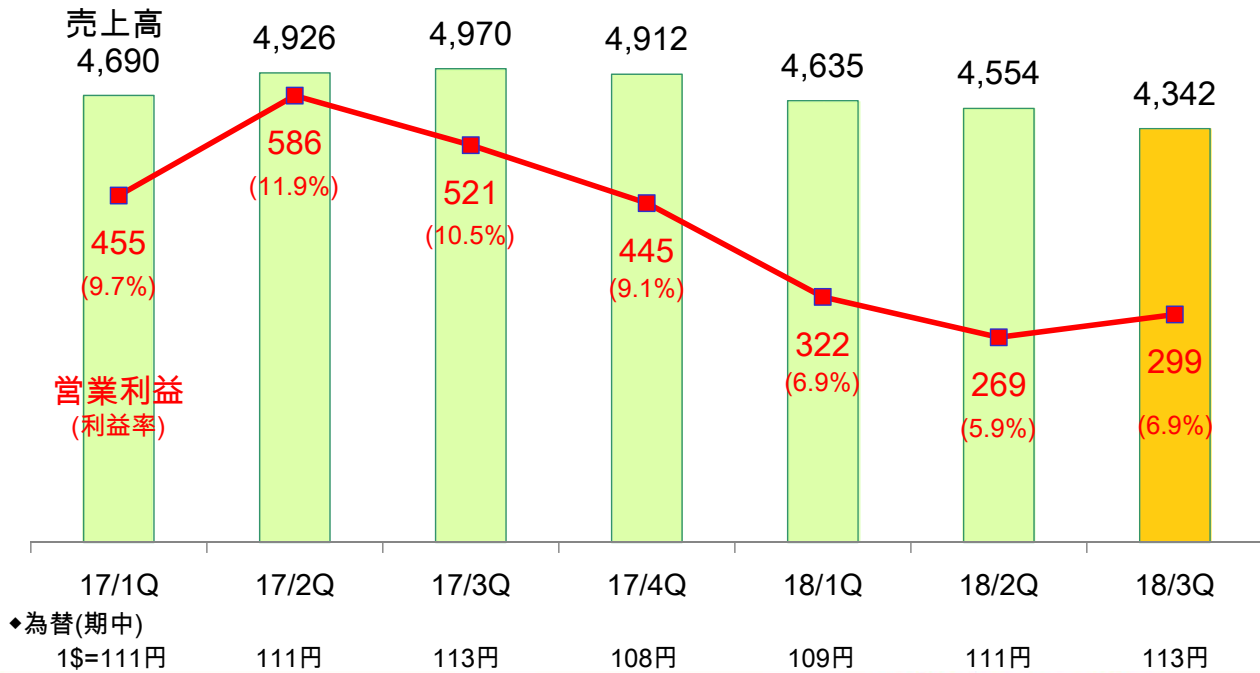
Value by Connecting **HTK**



2. 四半期業績推移

2Q比減収ながら増益、利益率は1ポイント良化

単位:百万円



Value by Connecting HTK

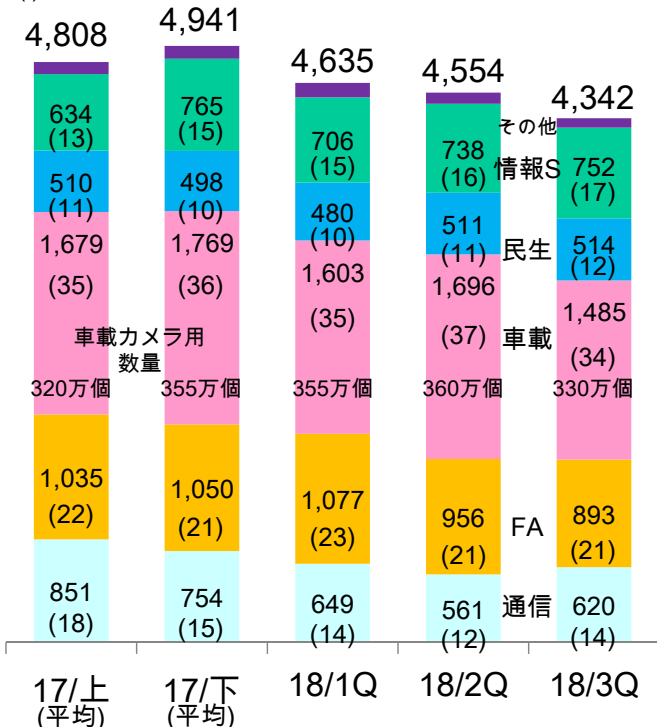


3. 分野別の売上推移

貿易摩擦により、中国に関連する分野が低調

情報システムが好調、オリジナル商品で民生が順調

単位:百万円
()内:構成比



対18/2Q

3Qの状況

- +2% 旺盛な需要を背景に高水準で推移
初の2Q<3Q、かつ3Qで過去最高を記録
- +1% ミラーレスやPCで採用拡大
(UHS-II、2in1 PCドッキングコネクタ)
- +12% 中国新車販売の低調を受け、生産調整
取引レート良化も、品種構成やや悪化
- +7% 米中貿易摩擦の影響で設備投資に陰り
主力顧客が生産・在庫調整
- +11% 年度末の引越需要を控え、FTTH向け増
データセンタ向け低調、在庫調整続く

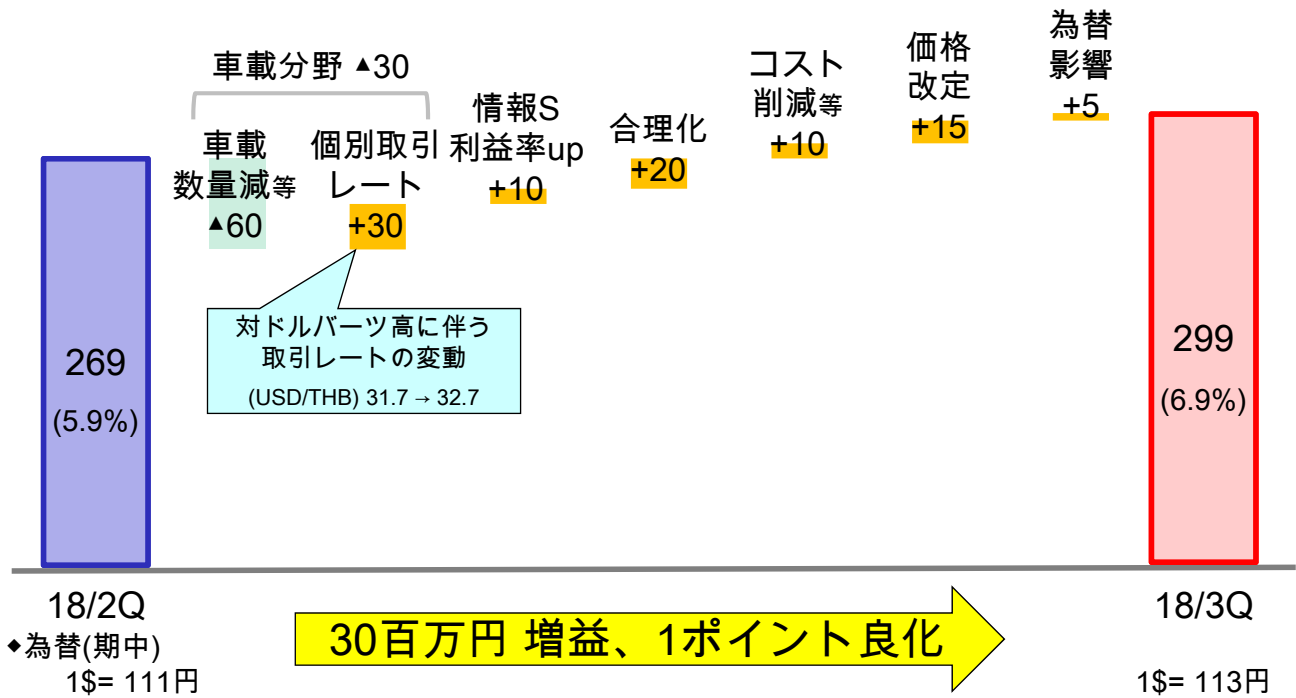
Value by Connecting HTK



4. 営業利益 18/2Q:18/3Q 比較

収益力回復への取組みにより一定の成果

単位:百万円



Value by Connecting HTK



5. 短期・中長期の取組み

短期・中長期の視点でメリハリある施策を展開

足元

貿易摩擦により、FA/車載の事業環境は低水準が続く

⇒ コスト管理で利益確保と体質強化に取り組む

経費節減

合理化

業務効率化

中長期

Connected Industries/CASE/生産性向上ニーズは追い風

⇒ 事業拡大とポートフォリオの充実に取り組む

強みの水平展開

戦略投資

新商品/技術開発

Value by Connecting HTK



6.自己株式取得の実施

中長期有望市場で成長をめざす経営戦略と
昨今の株価動向を総合的に勘案し、
自己株式を取得します

本日
リリース

自己株式取得

- ・取得価格の総額 **5.0億円** → 株主還元率 **67%**
- ・取得上限株式数 **100万株** → 発行済株式総数の最大 **4.2%**
- ・取得期間 2019年1月30日から2019年7月31日
- ・取得方法 東京証券取引所における市場買い付け



M&Aや株式報酬制度など
今後の成長に向けた活用を予定

Value by Connecting **HTK**



HTK

IRに関するお問い合わせ先

本多通信工業株式会社
経営企画グループ

TEL : 03-6853-5820

URL : <https://www.htk-jp.com/>

HTK 検索

Value by Connecting **HTK**



参考.コネクタ事業 連結受注推移

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間
2018年度 前期比	-3	-6	-8	-	-
前年同期比	-3	-18	-20	-	
1\$=	109円	111円	113円		

2017年度 前期比	-12	+11	-5	-5	+11
前年同期比	+3	+68	+8	-12	
1\$=	111円	111円	113円	108円	111円

実勢為替レートで算出

Value by Connecting **HTK**



HTK

Value by Connecting

つなぐ喜び、創る感動

Value by Connecting **HTK**